



【講評】本補強事例は、木格子に透過性のあるアクリル版を組み合わせた耐震要素などを、既存住宅の比較的使用頻度の低い開口部や引き違い戸部分に組み込む工法である。建物の使用勝手をほとんど阻害しないこと、採光も確保できる点が高く評価された。更に、使用材料は一般流通品を使っているため比較的安く補強ができる。但し、応募の補強事例では、1階と2階の補強構面が平面的にずれているので、2階床面での水平力の移行の確保が肝要となる。